

| 科目名 クラス 講義区分 | 科目ナンバリング | 曜時 | 科目名 クラス 講義区分 | 科目ナンバリング | 曜時 |
|--|----------|----|--------------|----------|----|
| 博物館概論 <秋> | MUSE1400 | 木5 | | | |
| <p>【教員氏名】 井上 敏</p> <p>【単位数】 2 単位</p> <p>【授業形態】 『講義』</p> <p>【講義・演習概要】 本講義は博物館に関する基本知識、日本および諸外国の博物館の歴史と現状について講義し、博物館や学芸員の基本的な事柄について理解を図る。</p> <p>【学習（到達）目標】 博物館に関する基礎的知識を理解し、学芸員としての専門性の基礎となる能力を養う。</p> <p>【講義・演習計画】 第1回：博物館入門(1)－博物館の定義、目的、機能、分類 第2回：博物館入門(2)－博物館・文化財の専門職・学芸員 第3回：博物館の歴史(1) 第4回：博物館の歴史(2) 第5回：博物館の歴史(3) 第6回：日本の文化財保護制度とその歴史(1) 第7回：日本の文化財保護制度とその歴史(2) 第8回：近代化遺産－産業・交通・土木の遺産－ 第9回：エコミュージアム 第10回：地域社会と博物館－世界遺産－ 第11回：文化財保護と国際条約(1) 第12回：文化財保護と国際条約(2) 第13回：生涯学習と博物館 第14回：チルドレンズミュージアム 第15回：まとめ－現在の博物館制度が抱えている問題－</p> <p>【成績評価の方法】 試験評価：100% レポート：0% その他：0% 博物館や学芸員の基本的な事柄を講義するので、毎回の講義を復習して理解すること。</p> <p>【テキスト】 浜田弘明：『博物館の理論と教育』（朝倉書店）</p> <p>【参考文献】 講義内で指示する。</p> <p>【事前および事後学習の指示（事前学習 30 時間 事後学習 30 時間）】 博物館に行った経験が少ない学生が多すぎるので、各自で博物館を色々な形で見ておいてほしい。</p> <p>【キーワード】 学芸員 博物館の歴史 近代化遺産 エコミュージアム 地域博物館 文化財の国際条約 世界遺産 生涯学習</p> | | | | | |